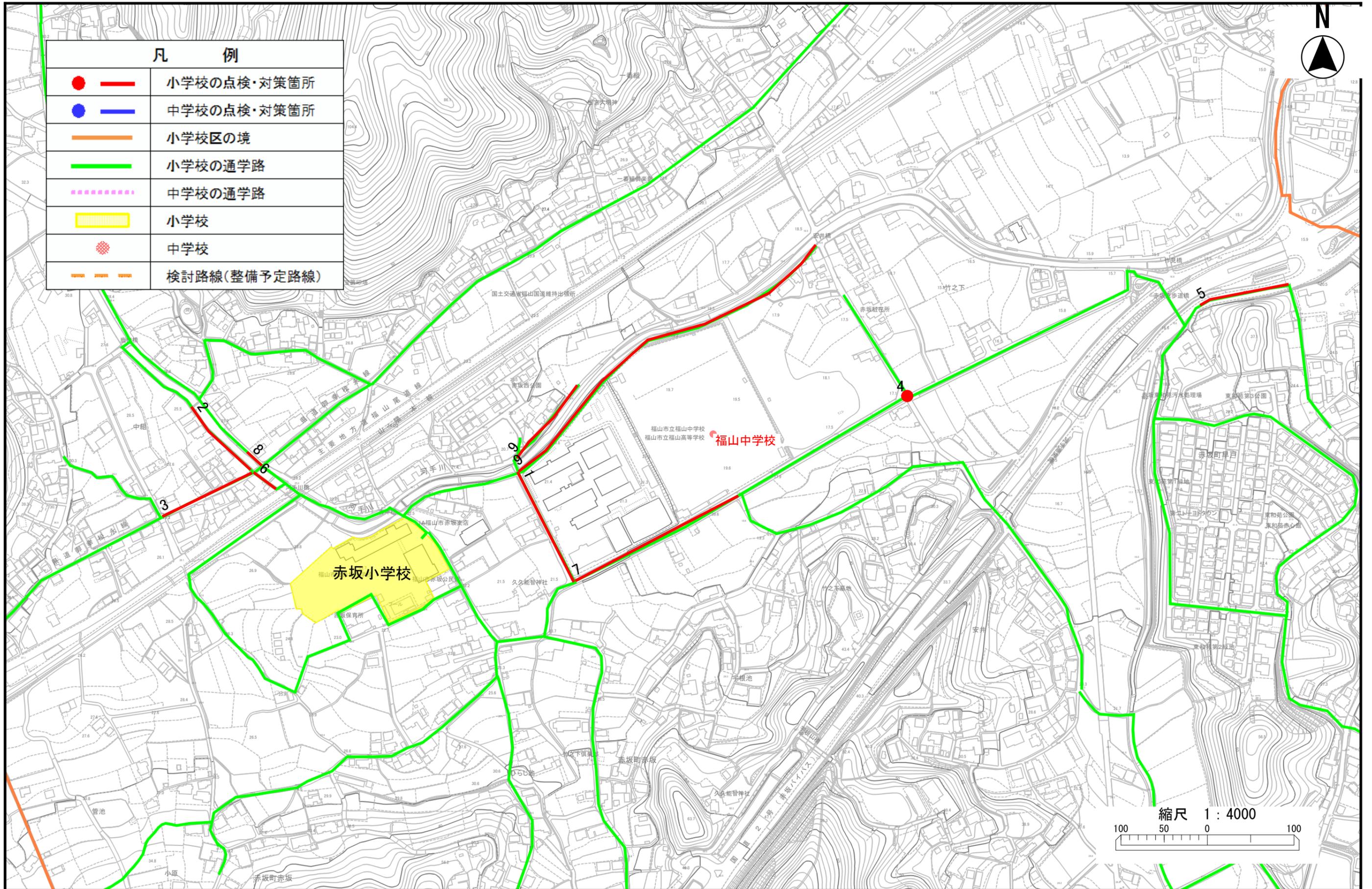


赤坂小学校



凡 例	
	小学校の点検・対策箇所
	中学校の点検・対策箇所
	小学校区の境
	小学校の通学路
	中学校の通学路
	小学校
	中学校
	検討路線(整備予定路線)



学校名	位置図 番号	通学路 点検年度	危険内容	通学路対策予定内容/できない理由	対策状況 ステータス	備考
赤坂	1	2024	通学路表示としてのグリーンラインの表示がない。また、一部降雨により道路上に水溜りができる状況であるため危険である。	路面舗装後、路側帯カラー化（グリーンベルト） 【学校・地域】 児童生徒への交通安全教育 地域・保護者への啓発	対策内容決定	
赤坂	2	2022	児童が河川に転落し、怪我をする恐れがある。	【市】 転落防止柵の設置	対策内容決定	2022年度(令和4年度)からの継続[点検箇所番号5]
赤坂	3	2024	長い水路があり道幅が狭くなっている。車が通る際に児童の近くを通り危険。	【県】 転落防止柵の設置（対応完了） 路肩の拡幅	一部対応完了	
赤坂	4	2024	日中、車の交通量が多くスピードを出して走行している車が多い。児童が道路を横断するのに困難な時もある。	【市】 路面標示の修復 外側線の修復 【学校・地域】 児童生徒への交通安全教育	対策内容決定	
赤坂	5	2024	児童が道路に出て車と接触したことがある。特に朝夕の時間帯にバイパスにあがっていく車が多く通るため交通量が多い。	【市】 防護柵の設置 【学校・地域】 児童生徒への交通安全教育 地域・保護者への啓発	対策内容決定	
赤坂	6	2024	転落防止柵が設置されていないため転落の危険がある。	【市】 転落防止柵の設置 【学校・地域】 児童生徒への交通安全教育 地域・保護者への啓発	対策内容決定	

学校名	位置図 番号	通学路 点検年度	危険内容	通学路対策予定内容/できない理由	対策状況 ステータス	備考
赤坂	7	2024	降雨時には、道路端を雨が流れる状況である。特に雨が深い時は、かなりの流量があり、通学路として危険性がある。また、福山中・高等学校の敷地のり面からの土砂が道路際に堆積している部分もあり水流幅が広がっているため、児童は水流を避けると通行車両との接触危険もあり余計に危険である。	【学校・地域】 児童生徒への交通安全教育 地域・保護者への啓発 【教育委員会】 排水対策検討	対策内容決定	
赤坂	8	2024	山陽本線北側全地域の児童が一斉に集う場所にあたり、且つ通勤車両も多く、河手川に児童が転落の恐れあり。過去に転落事故あり。見守りボランティアの方に立ってもらっているが、特に雨天時は、横断することも困難になる状況である。	【市】 路面拡幅	対策内容決定	
赤坂	9	2022	下校中に、低学年児童らが河川敷の斜面に入り、そのまま滑り落ちた。学校では、児童らに川に近づかないよう指導しているが、危険と思われる区間だけでも、柵を設置する等の措置を行ったほうが良い、と進言を受けている。	【市】 外側線の修復	対策内容決定	2022年度(令和4年度)からの継続[点検箇所番号2]